



「コーチングとエンパワーメント」

牛久市教育委員 グローバル教育アドバイザー 永堀 宏美

1. はじめに

2. 「人間の安全保障」の実現に向けて：エンパワーメントの視点から

- 1) 人間の安全保障委員会 最終報告書及び緒方貞子氏講演に見る「人間の安全保障」のポイント
- 2) 「外的な自由」と「内的な自由」を求めて：対になるものとしてのアプローチ
- 3) 教育の果たす役割

3. 「人間の安全保障」とエンパワーメント

- 1) エンパワーメントの定義：「権限委譲」と「眠れる力(パワー)を引き出すこと」
：根底にある「人間性」の回復と発揮
- 2) エンパワーメントの大原則：「すべての人に偉大な眠れる力」の存在
：「現実」を「作り出す」私たち
：「私」の真実を変えていくカ一個人とグループ
- 3) エンパワーメントの手法：ビジョニング
：プロセス重視—グループワークでの課題の共有
：質問とインスピレーション
：意識と気を「飛ばす」—真の内的自由
：肯定的な姿勢
：夢。
- 4) エンパワーメントの無限の可能性：21世紀のコミュニケーションの在り方
：「自己実現の場」としての企業、学校、他。
：コミュニケーション・ワーク（体験）

4. コーチングとエンパワーメント

- 1) 「コーチング」の根底にあるエンパワーメントの発想
- 2) 「コーチング」の技法と効用
- 3) 「導くこと」と「教えること」の違い：コーチングとティーチング
- 4) コーチ（リーダー）の役割：ワーク（体験）

5. さいごに

- 1) 振り返りとシェア
- 2) 質疑応答

*参考文献:『エンパワーメントの鍵』クリスト・ノーデン・パワーズ著、吉田新一郎、永堀宏美共訳、実務教育出版、2000年。

2003年6月13日現在

プロフィール

氏名:永堀 宏美 (ながほり ひろみ)

職業:牛久市教育委員、グローバル教育アドバイザー、学習学協会 上席研究員、通訳・翻訳業

*学歴

:慶応義塾大学法学部政治学科 卒業

:筑波大学大学院修士課程地域研究科東南アジアコース修了

:米国コーネル大学大学院都市地域開発学科 修了

(財)国際開発高等教育機構(外務省管轄)の海外高等教育学位取得奨学金による

*